

悪質な貸金業者の被害にあわないために

本組合における破産や民事再生等で貸付事故となる方の大多数が、消費者金融等の貸金業者から借入れがある多重債務者であり、この貸金業者の中には、超高金利や詐欺まがいの行為により貸付けを行っている悪質な業者が存在しています。本組合の貸付事故を減らすために『皆さんが被害にあわないために』をテーマに、今回も共済ニュース No.227 (平成23年10月発刊)、No.228 (平成24年1月号) に引き続き、「悪質な貸金業者の被害にあわないために③」と題し、日本貸金業協会ホームページの中から抜粋し、悪質業者の手口や特徴等についてご紹介いたします。

悪質業者の手口③ 詐欺・高金利等



あらゆる方法でだまそうとします

「悪質業者の手口(1)・手口(2)」にひっかかったりうっかり関わったりしてしまうと、悪質業者は様々な手口でお金を騙し取るうとしてきます。ここでは、その代表的な手口の種類をご紹介します。



融資保証金詐欺(詐欺)

「貸します詐欺」とも言われます。最近では最も主流な詐欺行為で、多くの人が被害にあっています。「低金利で多重債務一本化」などを書いた広告やダイレクトメール、FAX等で勧誘し、多重債務者から連絡が来るのを待ちます。申込みの依頼が来ると彼らは「今の状態ではお金を貸すことはできませんが、保証協会に保証金を支払っていただければご希望額までご融資いたします。」などと誘いこみ、保証金などの名目で金銭を騙し取る手口です。また50万円の融資申込みをし、実際融資されたのは3万円だけであったが、50万円分の利息を請求された、というように融資額のごく一部しか振込されなかったにもかかわらず、全額分の元金利息を請求されるケースも多発しています。



090金融(高金利)

携帯電話に連絡するだけでお金を借りることができ、店舗に出向く必要がない気軽さから090金融と呼ばれています。電柱や壁などにチラシを貼って勧誘する方法が一般的でほとんどが無店舗です。そのため警察も実態がつかみにくい状況です。携帯電話に連絡をすると待ち合わせの場所を指定し、借入書を書かせた後、免許証のコピーをとり勤務先の名刺なども要求します。これにより借主を確定し法外な高金利でお金を貸します。



ニセ社員(詐欺)

自動契約コーナーやATMコーナーにおいて、その消費者金融会社の社員を名乗り、「グレーゾーン金利からの変更が今すぐ可能です。」あるいは、「過払い利息返還の時期なので返金もすぐ可能です。」などと言葉巧みに近寄ってきて、カードの暗証番号やカード番号を聞き出したり、カードを預かろうとする事件が発生しています。カードの磁気記録されている各種の顧客データを読み取るスキマー(スキミングマシンともいう)をその場で使ってスキミングされる場合もあります。スキミングされた顧客情報は、別の磁気カードに書き込まれ、他の金融機関のATMから現金を引き出したり、クレジットカードで商品を購入されたりしてしまいます。

従業員がATMコーナーなどで暗証番号やカード番号を尋ねたり、お客様のカードをお預かりするようなことは一切ありません。ご注意ください。



フィッシング詐欺(詐欺)

大手消費者金融やクレジット会社をはじめとした実在する有名な会社を装い、「融資申込みの方はこちらへ」などと悪質業者のサイト(偽サイト)に誘導し融資保証金詐欺をはじめとした様々な悪質業者の手口に繋がっていきます。また取得した個人情報(他の悪質業者に売買され、電話やFAX、ダイレクトメール等の勧誘が次々に来るようになります。この手口は個人情報を取得し悪用することも目的であるため、融資申込みに限らず、「ユーザーアカウントの有効期限が近づいています」等、様々な方法で個人情報を取得しようします。



買取屋(詐欺・高金利)

クレジットカードを使った手口でキャッシング枠が満額となった本人のクレジットカードで、高額な時計やノートパソコンなどの換金性の高い商品を購入させます。その商品を買取屋は購入価格を大きく下回る価格で買い取ります。つまり50万円で購入した高級腕時計を新品の状態のまま20万円で買取り転売を行うのです。20万円の現金のために50万円のカード支払い、つまり借金が発生します。このような換金目的の取引行為は、クレジットカード会社の会員規約に抵触することから、クレジットカード会員を退会させられる場合があります。



押し貸し(高金利)

融資の申込みをした後、途中で怪しいと気付いて融資を断った人に無理やり貸し付け、勝手に銀行口座に振り込んで数日後、脅迫的な言動で元金と法外な利息を要求する方法です。返済が滞れば恐喝をして返済要求をします。



車リース金融(高金利)

「車に乗ったまま融資します」などといって、申込み時に免許証、実印、車検証等を提出させ買取名目で融資。リース料という名目で法外な利息を要求されます。もし支払いが滞れば、車は売却されてしまいます。



紹介屋(詐欺)

多重債務者等に対して「まだ貸してくれる会社を紹介します」などといって高額な紹介料を要求します。場合によっては、悪質業者を紹介され借主はさらに痛手を負うことがあります。紹介者と悪質業者が裏で手を組んでいることもあります。申込み時に分かるケースもありますが、被害に気付いてから分かるといったケースも少なくありません。

参考

日本貸金業協会ホームページは、本組合ホームページのトップページよりリンクしてあるバナーを設けていますので、ぜひご利用ください。

今回は、「悪質業者の行為・言動」を掲載する予定をしています。